

学びをつなげる。自分がわかる。～カリキュラム・ガイドブック活用法～

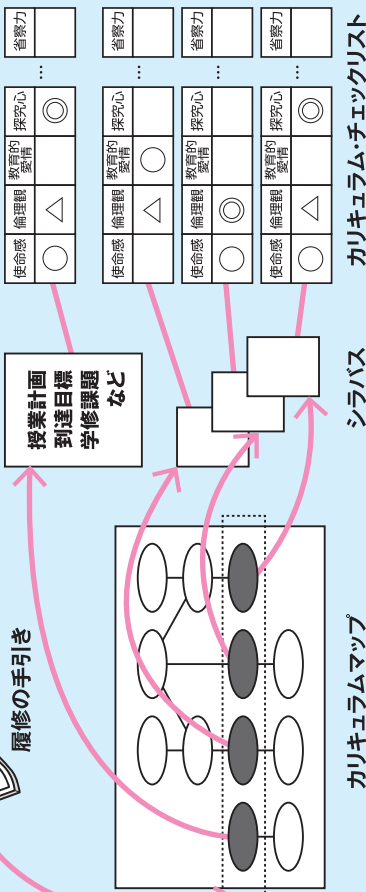
今日、教員に「学び続ける」ことが求められています。みなさんが「学び続ける教員」として成長していけるよう、この「カリキュラム・ガイドブック」を作成しました。「カリキュラム・ガイドブック」を活用して、学びを計画し、授業を受け、学んだことを振り返り、自身の力量をチェックし、自己の課題を明らかにして、また学びを計画する…。これを繰り返す中で、教師としての資質・能力を高め、学び続ける姿勢を身につけてください。

1. 教師に必要な資質と能力は何かを知る

「学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)」「(5項目)や「教員としての資質・能力スタンダード」(16項目)をよく読んで、教師になるにはどんな資質や能力を身につけないといけないかについて理解します。

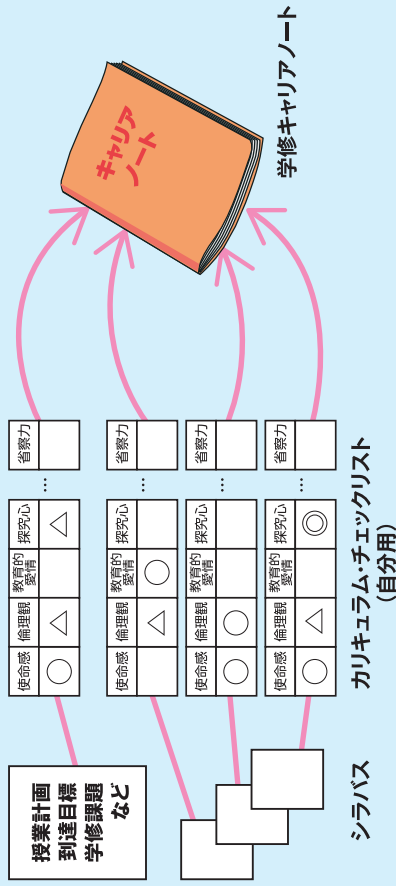
2. その学期で何を学ぶかを把握する

「履修の手引き」を見て、その学期にどの授業を受けるか決めます。各授業の具体的な内容は、「シラバス」に書かれています。そして、「カリキュラムマップ」を見て、その授業がそれまで学んだこととどのようなつながりがあるかや、「シラバス」の到達目標や「カリキュラム・チェックリスト」を見て、その授業でどのような資質・能力が身につくかを把握します。



4. 学んだことや、どのような資質・能力が身についたかを振り返る

「シラバス」の到達目標や学修課題を見て、どのようなことを学べたかを振り返ります。振り返った内容は学修キャリアノートに記し、次の自己課題を明らかにしていきます。また、「自分用のカリキュラム・チェックリスト」に◎○○△を記入し、どのような資質・能力が身についたかを確認します。



3. 学ぶ

講義や演習、実習を受講します。この際、学んでいることが、どのような資質や能力と関わっているかを意識するようにします。

学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)…本学で定めている、学士課程における学位授与の方針。
教員としての資質・能力スタンダード…ディプロマ・ポリシーを授業の評価基準として具体的に構成したものの。
カリキュラムマップ…履修する授業の順序性と授業間の関連を示したもの。
カリキュラム・チェックリスト…教員養成カリキュラムにおける各授業の到達目標を示したもの。

履修の手引き…履修すべき授業科目や卒業に必要な単位数、履修方法等について記したものの。
シラバス…それぞれの授業の計画や目標等について記したものの。
学修キャリアノート…自分の学修したことを記録し、振り返るために使うノート。
※履修の手引き、シラバス、学修キャリアノートは、カリキュラム・ガイドブックとは別に冊子あるいはWeb上で提供されています。